

# 外国語科学習指導案

福山市立神辺西中学校

- 1 日 時 2019年(平成31年)1月17日(木)6校時
- 2 学 年 1年1組 33名
- 3 単元名 Unit10 あこがれのボストン (New Horizon English Course 1)

## 4 単元について

単元観

本単元では、福山市のALTに日本の様々な都道府県に興味を持ってもらえるようなパンフレットを作成するという活動を通して、相手意識を持ってまとまりのある文章を書けるようになることをねらいとする。段階的な取り組みとして、前半はモデルとなる紹介文を聞いたり読んだり話したりすることによって、書くために必要な語彙や表現に少しずつ慣れさせ、後半ではそれらを活用して、「書くこと」の活動に効果的につなげることができると思う。言語材料としては、canを用いた文が取り扱われており、相手に何かを報告・説明・紹介するなど情報を発信するための表現に慣れ親しませることができる。

また、小学校の外国語活動で行った「自分の町紹介」を発展させ、紹介文だけでなく提案文なども含む文章を書くことによって、自分が伝えたい内容を工夫して書き表せるようになることに適した単元でもある。

学習指導要領(外国語科)の「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。」(書くこと一)に基づき、「パンフレット作成」というゴールに向けて、読み手を意識して一貫性のある文章を書くことを重視している。

生徒観

本クラスは、男子19名、女子14名で、日頃からペアワークやグループワークなどの「話すこと」や協働的な活動に意欲的に取り組んでいる。英語検定については、5級を3名、4級を1名が取得しており、今年度第3回の検定では、13名が4級を受検する予定である。

| 生徒質問紙や授業アンケートの項目              | 1学期 | 2学期 |
|-------------------------------|-----|-----|
| ①授業がよくわかる                     | 80% | 90% |
| ②やり取りにおいて話を続けるような工夫をしている      | 42% | 78% |
| ③簡単な表現を使って、まとまりのある内容を話すことができる | 39% | 62% |
| ④与えられたテーマについて、文章を正確に書くことができる  | 62% | 44% |
| ⑤簡単な表現を使って、まとまりのある内容を書くことができる | 45% | 35% |

上のアンケート結果に表れているように、2学期まではSmall Talkなどのやり取りを中心とした活動を数多く行ってきたので、間違いを恐れず会話を継続させることを意識して話す生徒が増えてきた。その反面、「書くこと」については、苦手意識を持っている生徒は半数を超えており、定期テストにおける表現の観点の正答率が30%未満の生徒は3割近くいる。その改善を図るためにも、英作文を行う際には生徒が興味・関心を持てるようなテーマ設定を行ったり、事前に「話すこと」による活動を十分に行ったりしてきた。2学期の後半には新しいALTについての新聞を作成したり、サンタクロースに手紙を書いたりすることで、少しずつではあるが「書くこと」に楽しく取り組んだり、達成感を持てたりするようになってきた。しかし、「正確に書くこと」や「まとまりのある文章を書くこと」に対してはまだ不安があるようなので、段階的な指導が必要であると考えられる。

|     |   |
|-----|---|
| 指導観 | 基礎・基本の定着を図り、本単元の目標を達成するために、特に次の3点を焦点化して指導する。  |
|     | (※①：基礎・基本，②主体的な学び，③21世紀型“スキル&倫理観”)  |
|     | ①「聞くこと・読むこと・話すこと」の活動を通して、単元末のゴール（「書くこと」）に必要な表現をスモールステップで習得させる。  |
|     | ②Small Talkなどで教師や生徒同士のやり取りを通して、パンフレットの中で伝えたい内容を引き出させたり，書いた文章をグループ内で推敲させたりして，伝えるべき内容を自分たちで深めさせる。   |
|     | ③単元末のパフォーマンス課題であるパンフレットをALTに読んでもらってコメントをもらったり、『ファンタビ No.1』（一番行ってみたい都道府県をALTに選んでもらう）を決定してもらったりすることによって，書く活動の楽しさを味わわせ，「書いて伝える」ことに対する意欲を高めさせる。 |

## 5 単元目標

- 【表】自分が伝えたいことや収集した情報を整理したうえで，まとまりのある文章を書く。
- 【コ】グループで協力して，読み手に興味・関心を持ってもらえるような記事を書こうとする。
- 【知】canを用いた文の形・意味・用法について理解する。

## 6 単元の評価規準

| ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度                             | イ 外国語表現の能力                                    | ウ 外国語理解の能力 | エ 言語・文化についての知識・理解                |
|---|---|------------|----------------------------------|
| ①グループで協力して，読み手に興味・関心を持ってもらえるようなパンフレットを作成しようとしている。 | ①自分が伝えたいことや収集した情報を整理したうえで，まとまりのある文章を書くことができる。 | /          | ①canを用いた文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。 |

## 7 本校で身に付けさせる21世紀型“スキル&倫理観”（※太枠：本単元での重点項目）

| 課題発見・解決能力   | 思考力・判断力・表現力  | コミュニケーション能力                                     |
|---|--|---|
| 自ら課題を発見し，身に付けた技能や既習事項を生かしながら，筋道を立て課題を解決しようとする力が身に付いている。 | 課題を解決するために既習事項を生かし，対話を通じて，互いの相違点を理解し，深い学びを目指すことができる。 | 自己と他者の違いを受け入れ，協働しながら課題を解決し，よりよい生活を目指し続けようとしている。 |

## 8 単元ゴール

|                    |   |
|--------------------|---|
| コミュニケーションの目的・場面・状況 | 福山市のALTに日本の様々な都道府県に興味・関心を持ってもらうために，グループで協力して日本各地の観光名所や名産品などについての情報収集を行い，それらを効果的に伝えるパンフレットを作成する。   |
| 目指す成果物例            | <p>☆4人1組で1つの都道府県を担当して，1人ひとりが異なるtopicについて記事を書き，1冊のパンフレットを完成させる</p> <p>【 Hiroshima Prefecture 】</p> <p>≪ Topic①：Spot ≫</p> <p>Have you ever been to “The Island of Gods”?</p> <p>Miyajima is a very historical island in Hiroshima.</p> <p>The island is famous for its floating shrine and Otorii.</p> <p>Itsukushima Shrine is a World Heritage Site.</p> |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>Miyajima is also one of the three great views of Japan.<br/> In spring, you can see the cherry blossoms.<br/> In summer, you can enjoy the firework festival.<br/> In autumn, you can see beautiful autumn leaves.<br/> In winter, you can enjoy hot springs and fresh oysters.<br/> Why don't you have a good time in "The Island of Gods", Miyajima?</p> <p>《 Topic② : Food 》</p> <p>Have you ever heard of the "milk of the sea" ?<br/> Can you guess ?<br/> Hiroshima is the No.1 producer of oysters.<br/> We can enjoy eating oysters in different ways.<br/> For example, raw, steamed, grilled, fried and so on.<br/> I recommend grilled ones with lemon wedges and salt.<br/> Miyajima has an Oyster Festival every February.<br/> How about visiting Hiroshima in winter ?<br/> You can satisfy your appetite with the milk of the sea.</p> |
|--|---|

9 小学校外国語活動を踏まえた指導の工夫

①相手に伝えるなどの目的をもち、音声で慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書く。

②関連する言語材料

| We Can 1, 2   | We Can 1, 2 → 中学校  | 中学校  |
|---|--|--|
| <p>《We Can 1 : Unit5》<br/> ○I can sing well.<br/> ○Can you sing well ?<br/> Yes, I can.<br/> No, I can't.</p> | <p>自分ができること・できないことを説明する。<br/> 相手のできることを尋ねたり答えたりする。<br/> →自分ができること・できないことを説明する。<br/> 相手や第三者のできることを尋ねたり答えたりする。<br/> 許可を求めたり、依頼したりする。</p> | <p>○We can't climb Mt. Fuji during winter.<br/> ○Can you set the table ?<br/> ○Can I open the window ?</p>           |
| <p>《We Can 2 : Unit4》<br/> ○町紹介<br/> ○We can see many flowers.<br/> ○We can enjoy fishing.</p>                | <p>自分の町の良さ（自分の住む地域にある施設やその場所でできること）を発信する。<br/> →日本各地の良さ（観光名所や名産品などの具体例やその場所でできること）を発信する。</p>   | <p>○都道府県紹介<br/> ○We can see some wonderful buildings on the way.<br/> ○We can enjoy eating ■■ in different ways.</p> |

10 単元計画 (全8時間)

| 時           | 目標 (◆), 発話量の目安 (*) など  | 評価規準 [評価方法]             |
|-------------|--|-------------------------|
| 1           | <p>◆グループで協力して、パフォーマンス課題についての話題を決定する。</p> <p>spot souvenir food event festival culture historyなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループのメンバーや単元末のパフォーマンス課題について確認する。</li> <li>モデル文の聞き取りを行う。</li> <li>グループごとに、情報収集のしかたや何について情報収集するのかを話し合う。(※図書館で情報収集するなど、家庭学習として進めさせる。また、個で収集した情報は4~7の授業の中で共有・整理させる。)</li> </ul>   | <p>アー①<br/>[観察・カルテ]</p> |
| 2<br>.<br>3 | <p>◆canを用いた文の形について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>聞き取りによって、canを用いた3ヒントクイズを行う。</li> <li>教科書の本文の内容を読み取って、その概要をつかむ。</li> <li>教科書の本文を音読して、canを用いた文(肯定文・否定文・疑問文)の作り方に気付く。</li> <li>自分ができること&amp;できないことについての文を書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◀ <i>Today's Writing</i> ▶ (*4文程度)</p> <p>I can [ ] . (*3文)</p> <p>I cannot [ ] . (*1文)</p> </div>   | <p>エー①<br/>[ワークシート]</p> |
| 4           | <p>◆自分たちが住んでいる町の有名な場所やそこでできることについて紹介する文章を書くことができる。</p> <p>[ A: student B: foreigner 役の生徒 ]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◀ <i>Today's Dialogue</i> ▶ (*3往復程度)</p> <p>B: Where do you live?<br/>A: I live in Kannabe.<br/>Kannabe is one of the old towns in Hiroshima Prefecture.<br/>B: Do you have any famous spots in Kannabe?<br/>A: Yes, we have ○○.<br/>We can [ eat / see / enjoy ~ing ] ◇◇ there.<br/>Do you like ◇◇?<br/>B: Yes, I do. / No, I don't.<br/>A: 一言コメント</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◀ <i>Today's Writing</i> ▶ (*4文程度)</p> <p>I live in Kannabe.<br/>Kannabe is one of the old towns in Hiroshima Prefecture.<br/>We have ○○.<br/>We can [ eat / see / enjoy ~ing ] ◇◇ there.</p> </div> | <p>イー①<br/>[ワークシート]</p> |
| 5           | <p>◆自分たちが住んでいる都道府県の有名なものや名産品について紹介する文章を書くことができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◀ <i>Today's Dialogue</i> ▶ (*3~4往復程度)</p> <p>B: Where are you from?<br/>A: I'm from Hiroshima.<br/>B: What is Hiroshima famous for?<br/>A: Well, it's famous for ◇◇. (*食べ物以外)<br/>B: 一言コメント<br/>What is a Hiroshima specialty? (*食べ物)<br/>A: I think ○○ is a Hiroshima specialty.<br/>B: 一言コメント</p> </div>   | <p>イー①<br/>[ワークシート]</p> |

|    |   |                                 |
|----|---|---------------------------------|
|    | <p>◀ <i>Today's Writing</i> ▶ (* 4 文程度)<br/> Hiroshima is famous for ◇◇.<br/> 一言コメント<br/> I think ○○ is a Hiroshima specialty.<br/> 一言コメント</p>  |                                 |
| 6  | <p>【 本時 】</p> <p>◆グループで協力して、読み手に興味・関心を持ってもらえるように、自分が担当する都道府県の観光名所や名産品などについて紹介する文章を書こうとする。</p> <p>・◀ <i>Today's Writing</i> ▶の後に、グループ内で互いの英作文を読んで、感想を述べたり、修正をしたりする。</p> <p>◀ <i>Today's Dialogue</i> ▶ (* 2 往復程度)<br/> A: Have you ever [ eaten / seen / been to ] ○○ ?<br/> B: No, I haven't.<br/> Please tell me about it.<br/> A: ○○についての説明をする<br/> B: 一言コメント</p> <p>◀ <i>Today's Writing</i> ▶ (* 3 ~ 4 文程度)<br/> Have you ever [ eaten / seen / been to ] ○○ ?<br/> ○○についての説明</p> | <p>アー①<br/> [観察・ワークシート]</p>     |
| 7  | <p>◆グループで協力して、読み手に興味・関心を持ってもらえるように、自分が担当する都道府県の観光名所や名産品などについて紹介する文章を書こうとする。</p> <p>・◀ <i>Today's Writing</i> ▶の後に、グループ内で互いの英作文を読んで、感想を述べたり、修正をしたりする。</p> <p>◀ <i>Today's Dialogue</i> ▶ (* 2 往復程度)<br/> A: Do you know about ◇◇ ? (*自分が担当する都道府県名)<br/> B: Not really.<br/> A: OK. I'll tell you something good about ◇◇.<br/> I recommend ○○. (*自分が紹介するもの)<br/> ○○についての説明をする<br/> B: 一言コメント</p> <p>◀ <i>Today's Writing</i> ▶ (* 4 ~ 5 文程度)<br/> I recommend ○○.<br/> ○○についての説明</p>   | <p>アー①<br/> [観察・ワークシート]</p>     |
| 8  | <p>◆自分が伝えたいことや収集した情報を整理したうえで、まとまりのある文章を書くことができる。</p> <p>・最終的に仕上がったパンフレットを用いて、他のグループのメンバーと交流し、感想や意見を伝え合う。</p>  | <p>イー①<br/> [パフォーマンステスト]</p>    |
| 後日 | <p>◆canを用いた文の形・意味・用法に関する知識を身につけている。</p>   | <p>エー①<br/> [単元末テスト・学年末テスト]</p> |



|     |   |   |                               |
|-----|---|---|-------------------------------|
| 18分 | <p>コメントを述べるが、何か質問があれば途中で尋ねてもよい。</p> <p>《 Today' s Writing 》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報を基に、自分が担当する観光名所や名産品を紹介する文章（3～4文）を書く。</li> <li>・各グループの代表が全体の前で発表する。</li> </ul> | <p>ういうものなのかを確認させる。</p> <p>○時間があれば、ペアを変えて、もう一度チャレンジさせ、最初の問いかけを工夫させる。</p> <p>○Today' s Reading で読んだ紹介文の表現を参考にしたり、Today' s Dialogue でのペアからの質問やコメントによって、紹介内容を再度検討したりすることを促す。</p> <p>○10分経ったら、グループ内で互いの紹介文を読み合い、『ファンタビ No.1』を目指した問いかけや提案文が書けているのかを確認・アドバイスさせる。</p> <p>○本時の目標に近い形で仕上がっている紹介文を探し、モデル文としてクラスの前で発表させる。</p> | <p>アー①</p> <p>【観察、ワークシート】</p> |
| 2分  | <p>5 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カルテを記入する。</li> </ul>   | <p>○振り返りカードの記入によって、パフォーマンス課題に向けての目標を持たせたり、授業内容を家庭学習とリンクさせたりする。</p>  |                               |

#### (4) 準備物

○プロジェクター    ○スクリーン    ○パソコン    ○ワークシート    ○タイマー

### 12 パフォーマンステスト（パンフレット）

| 評価の観点 | 関心・意欲・態度   | 表現①   | 表現②  |
|-------|--|---|--|
| A     | <p>グループで協力して、創意工夫を凝らし、読み手に興味・関心を持ってもらえるようなパンフレットを作成しようとしている。</p> | <p>○まとまりのある文章（8文以上）を書くことができる。</p> <p>⇒紹介文（5文以上）&amp; 投げかけ+提案文（3文以上）</p> | <p>○自分が伝えたいことや収集した情報を整理したうえで、つながりを考え、比喩的な表現を用いるなどの工夫が見られる文章（紹介文&amp;提案文）を書くことができる。</p> |
| B     | <p>グループで協力して、読み手に興味・関心を持ってもらえるようなパンフレットを作成しようとしている。</p>          | <p>○まとまりのある文章（6～7文）を書くことができる。</p> <p>⇒紹介文（4～5文）&amp; 投げかけ+提案文（2～3文）</p> | <p>○自分が伝えたいことや収集した情報を整理して、文章（紹介文&amp;提案文）を書くことができる。</p>                                |
| C     | <p>グループで協力できていない。読み手を意識したパンフレットを作成しようとしていない。</p>                 | <p>○まとまりのある文章を書くことができていない。</p> <p>⇒紹介文（4文以下）&amp; 投げかけ+提案文（2文未満）</p>    | <p>○自分が伝えたいことや収集した情報を整理できていない。</p>   |